



互助会主催・ガイドつき宇佐神宮散策

御神木：本殿三之御殿前



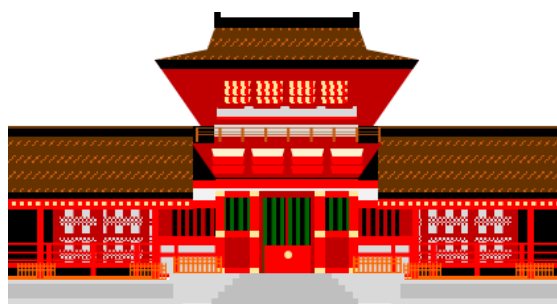
宇佐神宮は全国に4万社
あまりある八幡様の総本
社です。

神仏習合の発祥の地とし
て知られ、境内には国宝
の本殿や重要文化財に指
定されている貴重な建物
がたくさんあります。

本殿前にそびえる推定
樹齢800年の高さ30メー
トル、幹まわり5メート
ルの風格ある御神木が、
多くの人にパワーを授け
てくれるといわれる。

ダンス&ボーカルユニッ
ト「エグザイル」のUSA
(うさ)さんがプライベート
で宇佐神宮を訪れた
際、アルバムのミリオンセ
ラーを祈願したところ、
大ヒットにつながったとい
う逸話がテレビ番組で紹介
され、若い女性の参拝
が一気に増えたとか。両
手を大楠の幹にあて、パ
ワーをもらおうとする人
の姿も多い注目のパワ
ースポットです。

(互助会主催・ガイド付
宇佐神宮散策)



| | | | | | | | | |
|------|-------|-------|--------|---------|----------|------|----|----|
| 編集後記 | 職群班紹介 | 職群班紹介 | 社会奉仕活動 | 安全標語表彰式 | 安全就業推進大会 | 定時総会 | 表紙 | 目次 |
| 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | |

令和5年度 定時総会開催

去る6月2日(金)午後1時30分より宇佐市勤労者総合福祉センターにおいて令和5年度定時総会が開催されました。
5月8日に新型コロナウイルス感染症が五類に移行されたため、4年ぶりの通常開催となりました。
総会に入り、安部理事長の挨拶の後、宇佐副市長 永野直行様、宇佐市議会議長 永松郁様、宇佐公共職業安定所所長 大田信昭様からご祝辞をいただき、大分県シルバー人材センター連合会会長 江藤郁様からの祝電が披露されました。



永野副市長



安部理事長



大田所長



永松市議会議長

議事

| |
|--|
| 第1号議案: 令和4年度事業報告について |
| 第2号議案: 令和4年度収支決算報告書の承認並びに監事監査報告について |
| 第3号議案: 公益社団法人宇佐市シルバー人材センター定款の一部改正(案)について |
| 第4号議案: 補欠役員の選任(案)について |
| 第1号報告: 令和5年度事業計画について |
| 第2号報告: 令和5年度収支予算について |



議長

議案審議に先立ち議長に幡手修二さん(四日市地区)を選任しました。また、議事録署名人を片岡晃一さん(西馬城地区)、酒井尚登さん(駅館地区)が選任され、その後、順調に総会は進行しました。また、永年監事を努めていただいた園元聡氏の退任により、新たに和氣勝典氏が選任されました。

目標数値

| | 目標数値 | 4年度末 |
|-------------|--------------|--------------|
| 会員数 | 420人 | 390人 |
| 女性会員数 | 120 | 118 |
| 就業率 | 80%以上 | 79.7% |
| 契約金額(請負・委任) | 162,580,000円 | 160,222,349円 |
| 契約金額(派遣) | 4,000万円 | 40,758,341円 |
| 就業延人員(請負) | 24,500人日 | 22,234人日 |
| 派遣延人員 | 7,001人日以上 | 6,644人 |

令和5年度 安全適正就業推進大会



櫻岡神社宮司 宇留島隆氏による神事

安全適正就業推進大会が9月22日(金)会員120人出席のもと開催されました。

第一部では、安全祈願の神事後、安全標語入賞者7人の表彰が行われました。

第二部では、前田安全委員長、安部理事長の力強い挨拶に続き安全委員会事務局から安全適正就業経過報告がありました。また、傷害、損害事故の発生状況と防止策についての報告もありました。

続いて矢治伸幸さん、大塚早苗さんの2人の会員より安全についての自己啓発発表がありました。どちらも日常から安全への自己啓発への取組を窺わせる発表でした。

その後宇佐市健康課の保健師を講師にお招きして「フレイル予防で生き生き元気」という講演と簡単なストレッチを教えていただきました。どれも今すぐにでも日々の生活に取り入れることばかりでした。

最後に植木剪定班の小林薫会員による安全就業宣言で無事に大会を終えました。



玉串奉奠 安部政博理事長



玉串奉奠 前田和治安全委員長



玉串奉奠 辛島二男草刈部会長

令和5年度 安全適正就業推進大会式次第

第1部

安全健康祈願神事及び安全標語受賞者表彰式

1. 神事
2. 安全標語受賞者表彰式

第2部

安全大会

1. 開会のことば
2. 安全委員長あいさつ
3. 理事長あいさつ
4. 経過報告
5. 傷害・損害事故の発生状況と防止策について
6. 安全についての自己啓発発表
7. 講演
「フレイル予防で生き生き元気」 宇佐市健康課
8. 安全就業宣言
9. 閉会のことば

安 全 標 語 受 賞 者 表 彰 式



理事長賞受賞



最優秀賞受賞



優秀賞受賞



安全標語受賞記念

安全就業宣言

健康で働く意欲のある地域の高齢者がセンター会員となり、相互に協力し、共に助け合い、災害もなく、毎日が充実し、楽しく働くには、「安全な作業環境と会員の心身の健康」を基本とした安全就業対策と実践が不可欠である。

本日ここに100有余名の会員が一堂に結集し、「安全と健康は全てに優先する」を合言葉に事故ゼロを目指し、センター会員が一致協力し、安全就業と、健康管理及び交通安全の確保に努め、事故防止に取り組むことをここに宣言する。

| | | |
|--------|---------------------------|--------|
| 理事長賞 | いつまでも 働く喜び 無事故から | 本田 洋子 |
| 安全委員長賞 | 安全は皆で声かけ引き締めて 心のゆとりで防ぐ事故 | 大塚 早苗 |
| 最優秀賞 | 気のゆるみ 慣れる作業に 事故潜む | 西中 トミコ |
| 優秀賞 | 慌てるな 急ぐ心に 事故潜む | 永岡 公常 |
| 優秀賞 | 頑張り過ぎず 無理しない 休む勇気が 我が身を守る | 幡手 修二 |
| 佳作 | 急ぐとも 心静かに手を合わせ 今日も一日安全に | 辛島 二男 |
| 佳作 | 慣れた作業 気のゆるみが 落とし穴 | 片岡 晃一 |

アルコールの適量

| 種類 | 度数 | 単位 | 量 |
|--------|-----|-------|-------|
| ビール | 5度 | 中びん1本 | 500ml |
| 日本酒 | 15度 | 1合 | 180ml |
| 焼酎 | 25度 | 0.6合 | 110ml |
| ウイスキー | 43度 | ダブル1杯 | 60ml |
| ワイン | 14度 | 1/4本 | 180ml |
| 缶チューハイ | 5度 | 1.5缶 | 520ml |

酒は百薬の長は嘘か？本当か？

「酒は百薬の長」は故事ことわざ辞典によると「適量の酒はどんな良薬より効果がある」とお酒を賛美した意味です。お酒は飲み方次第で毒にも薬にもなります。実際にお酒を適量飲むと、アルコールがLDH(悪玉)コレステロールの増加を抑え、HDL(善玉)コレステロールが増加することや、血液が血管の中で詰まりにくくなるため、心筋梗塞や狭心症など虚血性心臓病を予防する効果が確かめられています。しかし、お酒を毎日大量に摂取すれば中性脂肪が増加し、HDLコレステロールの低下、LDHコレステロールの増加につながります。さらに血圧上昇や高血糖のリスクもあります。

社会奉仕活動実施

10月第3土曜日
「シルバーの日」



ゴミは
3地区
合計で
100キロありました。

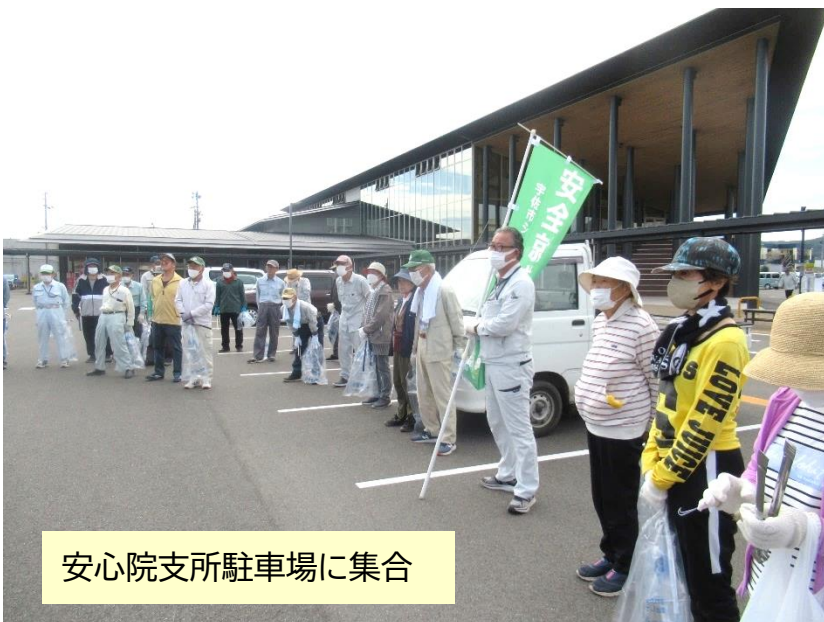


初めての試みでしたが参加した
会員の方々は、右手に火ばきみ、
左手に大きなビニール袋を持って
結構楽しそうにおしゃべりをしな
がら歩き回っていました。今後も
このようなゴミ拾いになりそうで
す。集まった

昨年に引き続き開催されたシル
バー奉仕活動は、従来実施してき
た小学校の草刈、剪定作業は、会
員の高齢化やセンターの基本的な
安全作業の面からも内容を変更し
て四日市地区(門前町)10月2
日、安心院地区(安心院支所周辺
10月6日)、宇佐地区、(宇佐神宮
内10月16日)の3地区に分かれ、
ゴミ拾いを実施しました。



旗持ちは理事長



安心院支所駐車場に集合



休憩も必要です





2t以上のトラックの積卸し作業時は保護帽(ヘルメット)の着用が義務づけられました。

職群班紹介

宇佐学校給食センター

平成13年4月より就業開始(宇佐市大字上高)

業務内容:旧宇佐市内の学校給食配送に係る作業を運転手、助手 2人1組で行う。
1日当たり2トン車6台で、25校に配送作業を行っています。



吉村敏徳(四日市)
H28.12.14 入会



中島義和(八幡)
H26.4.9 入会



中井照喜(糸口)
H23.4.13 入会



高畑義孝(西馬城)
H22.12.8 入会



竹下 敦(横山)
H29.4.12 入会

運転手 driver

車の点検、清掃、配送コンテナを配送順に並べ、給食を各学校のコンテナに収め、配送車で小中学校を6校程度配送(運転)する。昼休憩後、午前中配送した学校に回収に向った後、給食センター内で皿の洗浄や床の清掃などを行う。

運転業務は大型免許所有で運転経験者に限定



用正孝徳(八幡)
H29.1.11 入会



池田清克(柳ヶ浦)
R5.7.12 入会



木部弘信(豊川)
H30.12.12 入会



江藤福幸(豊川)
H30.11.14 入会



三浦正博(駅館)
H30.4.2 入会



一緒に作りませんか?
ポタターレディ募集中です。



お楽しみに!
案内します。
販売日はSMSメールにてご案内します。(要予約)
承っております。
毎週600個程の注文を
ひき肉とバターたっぷりで作
ホクホクに茹でたじゃがいもに
販売を始めました。

コロツケ処「ポタタータ」

会員限定

コロツケ販売中

昨年より女性グループ「ポタタータ」によるコロツケ販売を始めました。



職群班紹介

宇佐学校給食センター

就業形態:派遣事業

勤務状況:月曜日～金曜日 午前9時～午後4時 1日/6時間
1日 12人就業 20人登録 (10班体制 各班とも週3日勤務)



橋爪俊夫(四日市)
H28.2.10 入会



相良榮一(駅館)
H27.4.8 入会



坂口清徳(長洲)
H5.4.10 入会



松成鉄昭(長洲)
H25.4.10 入会



木村憲利(封戸)
H30.6.13 入会

助手 assistant

食材の下処理(洗浄、皮むきなど)後、運転手と一緒に給食を各学校のコンテナに収め配送車で小中学校を6校程度配送(助手席に乗って安全確認等)する。昼休憩後、午前中配送した学校に回収に向った後、給食センター内で皿の洗浄や床の清掃などを行う。



加来政明(柳ヶ浦)
H29.5.10 入会



早島強一(長峰)
R5.4.17 入会



山田元義(駅館)
R4.1.12 入会



大平和久(駅館)
R2.11.11 入会



藤花茂三(糸口)
H31.1.9 入会



楽しんでコロッケ作りをやっています。

3個300円

- 1月12日(金)11:00～
- 3月8日(金)11:00～
- 5月10日(金)11:00～
- 7月12日(金)11:00～
- 9月13日(金)11:00～
- 10月11日(金)11:00～

「あるじゃん」にて販売します。

令和6年1月より隔月の販売になります。

コロッケ販売日

予定

夏目漱石の宇佐神宮初詣

広報委員 芳賀 信幸

明治三十二年(一八九九)正月、五校(熊本)の教授をしていた三十三歳の漱石は同僚と宇佐、耶馬溪への旅に出た。博多、小倉を経て一月二日終着駅の宇佐駅(現在の柳ヶ浦駅)に降りた。

蕭条たる 古駅に入るや 春の夕

と宇佐駅の印象を詠んでいる。蕭条を寂しくて殺風景な様子と解せば、開通間もない終着駅の宇佐駅を古駅と表現するだろうか、今はその面影は全くないが、駅から小松橋にかけて旅館や商店、また別府や大分方面に行くための乗合馬車があつて、ちょっとした宿場町であつた。それでも漱石の印象は殺風景な田舎駅に感じたのか、それとも当時、正月を旧暦で祝っていたので、正月飾りもない街並みを漱石は寂しく思えて、蕭条たると詠んだのだろうか。

宇佐神宮までは約六キロ、人力車を利用したのかそれとも徒歩か、参拝を終えた漱石達は一泊するのだが、神宮近辺か、四日市か、それとも宇佐駅まで戻ったのか。三日は羅漢寺に向かつている。

宇佐神宮参拝の折り、

漱石は次のような句も詠んでいる。

神かけて 祈る恋なし 宇佐の春



明治三十三年(一九〇〇)漱石三十四歳、ロンドンに留学する。漱石は宇佐で十五の俳句を作っている。寄藻川沿いの散策道に句碑が設置されている。

また「蕭条たる」の句は宇佐在住の書家、池田英徳氏と私の藍染で共作した作品が、柳ヶ浦駅の待合室に展示されている。

4年ぶりに復活「焼酎の会」 ～メンバー募集中～



コロナ禍を経て4年ぶりに復活しました。メンバーは30人ほど。大相撲の場所に合わせて「1・3・5・7・9・11月場所」と年6回開催中です。

編集後記

コロナが世界中に広がりを見せてから、丸4年が過ぎた。そして、今年の5月からインフルエンザと同様の第5類に移行されたことから、もうそろそろ地域主催の研修旅行も良いのではなからうかと思ひ、11月に西馬城高齢者学級研修旅行を計画した。高齢者学級として4年間旅行を中止してきたので、希望者が多いかと思ひきや以外も以外、当日の出席者は19人だった。45人乗りの大型バスに19人では、ガラ空状態で佐伯市に出发した。バスの中ではお互いに知り合い同士のため話はずみ楽しい研修旅行となった。

佐伯市では歴史資料館等を見学し、昼食の後、海の市場と甘酒工房で土産を買い帰途に着いた。

さて、宇佐シルバーでは松本事務局長が病休で不在の中、4年ぶりに11月の第3日曜日にシルバーフェアが開催された。例年のような賑やかさはないにしろ会員ひとり一人に笑顔が戻ったように感じた。

今年も残すところあと数日、会員の皆さん身体には十分気を付けられ、来年も元気な姿でまた会いましょう。(記 加藤)



会報「シルバーうさ」第38号

◆発行日:令和5年12月20日

◆発行:公益社団法人

宇佐市シルバー人材センター

〒879-0471

TEL:0978-33-5005

FAX:0978-24-9888

HP:https://usa-sjc.jp/

会員数:合計 363人

男性:259人 女性:104人



会報「シルバーうさ」編集委員

加藤邦昭・佐藤忠純・弦田満明・芳賀信幸

後田あけみ・畑迫寿美代